



## 保健だより

2022.11.1 南青山病後児保育室

### インフルエンザ流行の季節です

インフルエンザは インフルエンザウイルスに感染する事によって起こり  
38℃以上の発熱 頭痛 関節痛 筋肉痛など全身の症状が現れ あわせて  
一般的な風邪と同じように喉の痛み 鼻水 咳等の症状もみられます



### 感染経路

#### 飛沫感染

感染している人のくしゃみや咳 つば等の  
飛沫と一緒にウイルスが放出



別の人がそのウイルスを口や鼻から  
吸い込んで感染

#### 接触感染

感染している人がくしゃみや咳を手で押さえる



その手で周りの物に触れてウイルスが付く



別の人が触れてウイルスが付着



その手で口や鼻を触って粘膜から感染

### 予防するには

インフルエンザを予防するには左記のような感染経路を  
断つ事が基本！

- \*こまめに石鹸で手を洗う
  - \*マスクの着用
  - \*適度な湿度を保つ
  - \*ワクチン接種
  - \*洗っていない手で顔を触らない 等があげられますが  
子どもにとっては難しい事も…
- 私たち大人が自身の感染予防に努めることも  
子どもの感染予防につながりますね！

過去 2 シーズンは感染対策の効果もあって流行がなかったインフルエンザですが 行動制限が緩和された今シーズンは流行する可能性が高いのでは？と言ったニュースを最近よく耳にします

インフルエンザは南半球で流行すると北半球でも流行すると言われていたのですが 今年オーストラリアで大流行したそうです🌀  
インフルエンザワクチンを受けた場合必ず感染しない訳ではありませんが 発症予防効果 重症化を予防する効果が認められています  
接種に関しては色々な考え方があると思うので 迷われている場合はかかりつけの医師に相談してみてください

